

研修生の紹介コーナー③

みなさん初めまして！私は Graham Nacanieli Douglas です。**ナダ**と呼んでください。フィジーのナブア市から参りました！農業一般コースの研修生です。2013年にオイスカフィジーで研修して、その後、自分の村で農業をしていました。日本に来る夢が4年越しに叶って嬉しいです。日本は時間を守ることを大切にしているのが好きです。毎日楽しいですが、私の趣味は映画を見ることです。日本に来て新しい映画がすぐに見られないのがとても残念です。帰国したらどこも行かずずっと映画を見る予定です。好きな食べ物はグラタンです。

??ナダさんに聞いてみよう😊

★フィジーのカバについて教えてください！

→ははは～カバは動物じゃないですよ。ヤゴナ(コショウ科)という木の根を乾燥させて、粉状にして水で絞り出した飲み物です。カバ

は、アルコールはありません。でも気持ちよくなるのはお酒と同じです。鎮静作用があるので、だんだん静かになります。

フィジー人はお酒をたくさん飲みます。とてもうさくなります。ははは 最後にかバを飲むと静かになって寝ます。

もちろんその為だけではありません。自分の村じゃない村に入る時の儀式、誕生日や結婚式などのお祝い事、家族や親戚が集まる時などに飲みます。ビールは高いので、カバを毎日飲む人もいますよ。

ぜひみなさんフィジーと一緒に飲みましょう！！



みなさんこんにちは！私は Boyboy Tessa Jade Medrano です。**シュガー**と呼んでください。フィリピンのミンダナオ島にあるダバオ市から来ました。家政科の先輩研修生です。私はここでの研修は2年目になりました。いろいろな日本料理を覚えました。みそ汁、天ぷら、親子丼、生姜焼きなど・・・日本料理は難しいです。私はチキン南蛮が好きですから、マスターして帰りたいと思っています。それから、洋裁も頑張っています。この前自分で作った浴衣が完成しました。早く着て夏祭りや花火大会に行きたいです。

??シュガーさんに聞いてみよう😊

★暑い夏にぴったりのハロハロって何ですか？

→はい、ハロハロはフィリピンのかき氷です。ハロハロは混ぜるという意味です。日本のかき氷と違っていろいろなものを氷上にのせて、全部混ぜてから食べます。レシピは↓↓↓です。日本のかき氷に飽きた人はぜひ

作ってみてください。

★材料(全て適量です。)

- ・砕いた氷(かき氷機を使う)・寒天・小さなタピオカ
- ・フルーツ(みかん、バナナ、パイナップルなど)・ナタデココ
- ・お好みのアイスクリーム(フィリピンでは紫芋味のアイスを使います)・コンデンスミルク・牛乳・コーンフレーク・ゆで小豆



ぜひ作ってみてください。見た目もかわいくて、とても甘くて美味しいですよ♡♡♡



オイスカ推進協議会ご紹介コーナー

西日本支部には現在8つの推進協議会があります。今回は佐賀県推進協議会の紹介です。

オイスカ佐賀県推進協議会(島松孝夫会長)は来年度30周年を迎えます。毎月の幹事会では行事の報告や今後の予定について話し合われています。センターから約1時間で来られますので入所式や修了式、収穫感謝祭での出店などで多くの会員さんが訪問したり、佐賀で行われる行事については研修生も参加することから活動も活発で交流も多く行われています。

主な活動としては、年に一度の総会。20年以上も継続して海外派遣を実施している「佐賀ラグリーンの翼」、年に2回の料理交流会、佐賀バルーンフェスタへの招待、お盆年末年始のホームステイの受け入れなどを行っています。また、ワンコイン・サポーター・プログラムにも企業や社員さんが積極的に参加して下さい、多くのご協力をして下さっています。

佐賀県推進協議会の事務局の樋口伊都さん、時々日本語指導に来て下さる山口浩さん、保育園ひなた村自然塾の園長で園児との交流をして下さる藤崎博喜さん、毎年海外へ訪問して下さる坂田艶子さんや岩尾幸代さん、料理交流会に参加して下さる中野晴美さんや神崎重和さんなど個性的な会員さんも多くいらっしゃっています。

以前は全ての自治体がオイスカ会員になっていましたが、近年は退会が増えています。今後、佐賀県にもオイスカの県議会議員連盟構築の動きがあるため、発足後は再入会して頂けるように働きかけていきます。

佐賀でイベントがある時は、研修生も参加するかもしれませんのでぜひ交流しに来てください。



←推進協議会の皆様



↑佐賀バルーンフェスタにて(昨年11月)



←ホームステイ先のご家族と。

(右から2番目、昨年のミャンマー研修生マーさん)

九州北部豪雨被災地支援活動報告

7月5日に発生した朝倉市、東峰村、大分県日田市を中心とする豪雨災害では、河川の氾濫や土砂の流出により多くの家屋が被害を受け、多くの人命が失われる大災害となりました。大きな被害を受けた東峰村地区においては、オイスカ会員の方も何軒か被害を受けたため、7月10日に現地調査に入り、地元朝倉推進協議会とも調整を図りながら、翌11日には土砂の撤去などの活動を開始しました。そして、東峰村においては7月15日から一般向けにボランティアセンターでの受付が始まったという事で、研修生も含めて10名程度のチームを組んで活動に参加しました。その後、朝倉地区での活動も含めて週2~3回の頻度でボランティアを派遣し、お盆過ぎまで活動を続けていく予定になっています。当面は生活の復旧という事で一般のボランティアの方と一緒に活動に参加していますが、今後はオイスカとしてどのような分野で被災した地域に協力が出来るのか、地元行政、推進協議会とも連携を図りながら活動を進めていく予定です。(豊田)



家屋に流れ込んだ土砂の撤去作業→

集まれ！オイスカ地球体験村

7月27日(木)~29日(土)まで第15回オイスカ「集まれ！地球体験村」が開村されました。今回は8班47名の参加者があり、農業体験や川遊び、研修生の交流会や国際料理作り、地域の方からがめの葉餅づくり、ボーイスカウトの工作の指導を頂くなど盛りだくさんのプログラムで実施されました。暑くて体調を壊してしまう参加者もいましたが、大きな事故やケガもなく3日間無事に過ごす事ができました。これも早良高校のリーダーが同じ班のメンバーをまとめ、目配りできた結果だと思います。参加者の皆様とこのイベントに携わって下さった皆様、本当にありがとうございました。来年も地球体験村を開村する予定です。ぜひ来年も研修生に会いに来てください。(安東)



↑収穫体験



↑料理作り



↑研修生にインタビュー

脇山校区・オイスカサマーナイトフェスティバル

7月29日(土)、地元脇山小学校にて「脇山校区・オイスカサマーナイトフェスティバル」が盛大に開催されました。今回は、オイスカ西日本研修センター設立50周年記念という事で来場者数も1200名を超えステージの演目にも海外研修生が初めてお田植え舞や男性フラダンスにも参加して、賑やかなステージとなりました。出店コーナーも18店舗を数え、多彩な内容で来場者を楽しませていました。最後の抽選会では、沢山の協賛品を準備した中で大いに盛り上がり、その中でもオイスカの研修生が大物景品を沢山ゲットする事が出来、大満足のフェスティバルとなりました。(豊田)



国際協力ボランティア基礎研修修了

4月より、オイスカ活動を学び、将来のオイスカ活動の担い手になってもらう為の研修を行っている3名が、8月3日に西日本センターでの研修を終えました。8月5日からそれぞれ次の研修先で引き続き研修を受けます。4か月間ありがとうございました。

・研修生とかかわる中で、自分の新たな目標を見つけることができました。これからは、このセンターで経験したことを忘れずに、自分の目標に向かって進んでいきます。研修生と過ごした日々は忘れません。芦田奈々(次は東京本部で研修)

・4月から約4か月間は、点呼(集団行動)、農業、研修生との生活など初めてのことばかりで大変勉強になりました。新しいことを学び、様々な行事にも参加し、とても濃い4か月でした。これから他のセンターや海外研修などでこのセンターでの経験を活かし、また新たにたくさんのことを学んでいきたいと思えます。中山琴葉(次は四国研修センターで研修)

・「いろいろな国の方と仲良くなる」ことが私の夢の一つでした。オイスカで9ヶ国から来た研修生と出会い、毎日一緒にご飯を食べ、農作業したり、イベントに参加させて頂きました。貴重な体験がたくさんできて夢のような4か月でした。本当にありがとうございました。またどこかでお会いしましょう！

園田すみれ(次は中部日本研修センターで研修)



シニアボランティア矢野明宏さん 海外派遣事前研修修了

3月から海外派遣事前研修をしていたシニアボランティアの矢野さんが、7月14日に事前研修修了しました。JICA 青年海外協力隊のシニアボランティアで2年間パプアニューギニアで農業指導をしていた矢野さんは、ぜひオイスカで、ボカシ肥料や液肥を使用した農業技術を身に付けてもう一度パプアニューギニアで活動したいという希望があり、約3か月センターで研修しました。「この研修期間中、農業のことだけではなくオイスカ精神も学ぶことができました。パプアニューギニアでしっかり活かしていきます。」と最後に挨拶をしてくれました。出国日は未定ですが、一旦茨城県のご実家で畑作業をしながら、パプアニューギニア行きの準備に入るそうです。(榮)



技能評価試験実施

昨年来日に技能実習1年目を実施中の3名の実習生の技能評価試験がそれぞれ7/5 農業技能(酪農)、7/12 農業技能(施設園芸)、7/4表装(壁装作業)で行われました。残念ながら1名、あとちょっとのところでは不合格となりましたが、8月には再試験がありますので、今度は受かるようにしっかりと勉強してもらいたいです。試験当日は、それぞれ緊張した様子であまりの緊張に試験後、泣き出してしまったものもありました。普段の仕事では、問題なくできたところも、また解っていることいざテストとなるとうまくいかなかったり、忘れてしまったり大変だったようです。普段仕事で勉強する時間もあまりないようですが、頑張ってもらいたいです。(彦坂)



↑ザイムルさん
(マレーシア)



↓ウインさん
(インドネシア)



↑ショーさん
(フィリピン)